

★ 「令和元年度 全国優良経営体表彰」が発表されました！ ★

農業経営の改善や地域農業の振興・活性化に優れた功績を挙げた農業者を表彰する「全国優良経営体表彰」。今年度の受賞者が先日発表されました。水稻を作付している経営体である新潟県村上市の「株式会社ひだまり農産」（多品種栽培による適期作業の実施とリスク分散で経営改善部門）、新潟県新潟市 「農事組合法人濁川生産組合」（ICT 技術の導入等による働き方改革部門）、滋賀県竜王市 「有限会社古株牧場」（地元観光協会と連携した水稻栽培体験ツアーの実施等による 6 次産業化部門）の 3 経営体が見事、農林水産大臣賞に輝きました！ また、群馬県安中市 「下仁田ミート株式会社」は休耕田で栽培した飼料用米を給餌した「米豚」ブランドの開発を行い、差別化した商品づくりを実践し販売革新部門で受賞されました。おめでとうございます！

（詳しい受賞理由などはこちらから）

→ <http://www.maff.go.jp/j/press/keiei/keiei/191125.html>

★ 新品種登場！ 倒伏しにくく暑さに強い「しふくのみり」 ★

農研機構は、東北地域向けに、倒伏しにくく暑さにも強い直播栽培向きの多収良食味水稻品種「しふくのみり」を育成しました。「ひとめぼれ」並の良食味で、「ひとめぼれ」より標肥直播栽培で約 1 割、多肥直播栽培で約 3 割多収となります。また、いもち病に強く、縞葉枯病に抵抗性を持ちます。業務用米に適した品種として、秋田県で令和 3 年度に 200ha の作付けが計画されているそうです。

（詳しくはこちらから）

→ http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/press/laboratory/tarc/132509.html （外部リンク）

★ 今月の「やっぱりごはんでしょ！」facebook（更新情報） ★

農林水産省の米担当者が広報チームをつくり、「米の消費拡大」のために様々な情報発信をしています。ぜひご覧ください。また、周りの方にもご紹介ください。

（facebook） <https://www.facebook.com/maffgohan/> （外部リンク）

投稿記事の中から 1 つご紹介します。

【今週の美味しい♪～GABA（ギャバ）＝美味＋健康～】（12 月 2 日投稿）

日本のサブカルチャーのメッカ・秋葉原で目立つ大きなおにぎりの看板。この地で 5 年以上前からごはんと健康をアピールしている「おむすびの GABA」に、広報チームが伺いました！

また、引き続き、Twitter でフォローしていただくと、

- ・各企業のキャンペーンや新発売情報
- ・ごはんを使ったアレンジレシピ

など毎日手軽にチェックすることができます。こちらもぜひ。

（Twitter） https://twitter.com/maff_gohan （外部リンク）

★ 中国、欧州へのコメ・米粉の輸出～最新情勢レポート ★

日本産米の輸出促進担当官の出張レポートをご紹介します。

【中国】

11月上旬、上海で開催されていた第2回「中国国際輸入博覧会」(CIIE)。150以上の国・地域から3,000社超の外国企業が出展し、50万人を超えるバイヤーが来場するビッグイベントですが、日本産米のPRブースも今回、輸出事業者7社が出展しました。

中国は人脈社会であることから飛び込み営業が困難であり、CIIE等の展示会を上手く活用する必要があります。ある日本の事業者は入館証にWeChat(中国で広く普及するチャットアプリ)のQRコードを貼り付けて、100人以上と連絡先を交換、人脈を広げようと奮闘されていました! また、昨年11月に中国向け輸出が解禁された新潟産米のブース、春節にギフトを贈る文化に合わせて春節対応のコメギフトボックスを展示したブースにもぎわい、出展各社はそれぞれのブランドを大事にしつつ、気持ちを一つに日本産米をPRしました!

中国という巨大市場の大きさに比較すれば、日本産米の輸出量は今年1~10月で621トンとまだまだわずかですが、この数字は前年同期比で+75%と大幅増。今年は過去最高になることが見込まれています。

農水省の中国向けコメ輸出担当官は今後も面白い情報や現場のニーズを常に発信していきます。中国向け日本産米輸出をぜひご検討ください。

(参考) JETROのCIIE関連記事

→ <https://www.jetro.go.jp/biznews/2019/11/5e81d57e42280ef2.html> (外部リンク)

【欧州】

11月中旬、イタリア・ミラノでは「ミラノ日本産コメ加工品輸出商談会」が開催され、出展者4社、来場者12社と、欧州でのグルテンフリー食品に対する人気の高まり=日本産のコメ・米粉に対するニーズの増加を反映したイベントとなりました。

特に米粉は、小麦粉などに対する代替食品需要の増加により、注目が集まっています。商談会では出展した米粉製品関係業者が現地のインポーター・レストラン関係者と多くの商談を実施し、現地関係者から「日本産米粉はビジネスの好機になりうる」という意見を多くいただきました。欧州でもラーメンブームが近年起きており、米粉単体だけでなく、米粉を使用したラーメンや焼きそば、カレーうどんなど、幅広い用途で需要が拡大しているようです。

今後とも、海外へ米粉・米粉製品を輸出できるように後押ししていきたいと思います。米粉製品の輸出をお考えの事業者様はぜひご相談ください。

★「米に関するメールマガジン」のアンケートを実施しています★

読者の皆さまにより有益な情報配信ができるよう、「米に関するメールマガジン」のアンケートを実施しています。今後、米に関するメールマガジンで取り上げてほしい内容、メールマガジンに対するご意見ご感想等を募集しておりますので、宜しくお

願ひ致します。

(回答はこちらから→)

https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/seisaku_tokatu/kikaku/160815.html

【編集後記】～令和最初の年を振り返って～

東京は、今年の秋は気温が高く紅葉が遅いと言われていましたが、ようやく寒くなってきて、と師走らしくなりました。

先日、大阪で一人暮らしをしている弟の家に母と私で遊びに行きました。弟はまだ学生ですが、一人暮らし歴5年。一方、姉である私はまだ2年目なので、弟の方が先輩です。「先輩」らしく、最近ぬか漬けを始めたとのことで、食事の時に出してくれたのですが、優しい味で美味！ 弟はしっかりご飯を毎日炊いて生活しているとわかり、姉ながら感心しました。

早いもので令和元年も終わりに近づいてきました。1年間メルマガを読んでくださってありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。寒くなりますので、お体にお気をつけてくださいね。